



三井金属

2018年10月11日

各 位

四輪車向け排ガス浄化用触媒の生産能力増強の完了と本格稼働の開始について

三井金属（社長 西田計治）は、中期経営計画「16 中計」で計画した触媒事業の四輪車向け排ガス浄化用触媒の生産能力増強が計画どおり完了し、本格的に稼働開始いたしましたのでお知らせいたします。

当社触媒事業部は、「16 中計」の中で四輪車向けの生産拠点である日本（神岡）、中国（珠海）、インドネシア（カラワン県）、アメリカ（ケンタッキー州）、インド（グジャラート州）の5拠点において生産能力の増強を計画しておりましたが、この度、全拠点におきまして設備増強が完了し、本格稼働が始まりました。この増強によって「16 中計」前 2015 年度の生産能力 370 万個／年が 620 万個／年となります。

当社のスローガンである「マテリアルの知恵を活かす」のもと、触媒活性メカニズムの解析技術、粉体制御技術、スラリー化技術、担持技術等を活かし、お客様への安定した品質と十分な供給を確保するとともに、今後も需要動向に合わせて順次設備対応を重ねてまいります。

以 上

【お問い合わせ先】

三井金属 経営企画本部 広報部 TEL 03-5437-8028 FAX 03-5437-8029

Eメール PR@mitsui-kinzoku.com

(参考)

触媒の生産拠点一覧

